

小沢川小水力市民協働発電事業の概要

○小沢川（飯田市上村地区・県管理一級河川）

- ◇年間を通じて $0.3\text{m}^3/\text{s}$ 程度の取水による発電所を計画中。
- ◇堰堤取水の水路方式で、約 170kw の発電が見込める。



河川の水は農村社会を維持する重要な公共物である。

その水利を活用する小水力発電は、地域全体の利益になるように、公共的に利用したい。

上村地区住民が主体となる事業体を立ち上げ、発電事業に地域住民が主体的に参画し、事業収益が地域に還元される事業として組成中。

市は、地域環境権条例で支援すべく、住民合意形成、関係機関との調整（水利権調整等）、リスクヘッジ（災害対策）、資金調達の仕組みづくりなどに積極的に関わっている。